



東京の方に用ができたので久しぶりに車で行ってみることにした。
最近はずっと新幹線で行き来しているので、たまには車で勝手気ままに土地や景色の変化を眺めながら移動したいと思ったのだった。

この冬の長岡は雪が少ない。
私が東京から地元に戻った理由の一つに雪があるのに、今年はどうしたものか。
長岡よりさらに豪雪地の皆さんには申し訳ないが、もう少し雪が降ってもらわないと冬が終われないというか、まだ冬がきた感じもしないというか。

長岡の道路は快適そのもので融け残りの雪を探すほど。
長岡の町を抜けて一路東へ。
どんどん雪が増え真っ白な風景が広がっていく。
空の色と雪の白だけ、世の中が整理整頓されたようで清々しい気持ちになる。
それにしても良い天気、もう春が来てしまうのではと焦った。

トンネルを抜けるとそこは雪国であった。夜の底が白くなった。
と小説「雪国」で川端康成は書いていたけど、今回はどうでしょうと。
今回は列車でなく車で関越トンネルを抜けてみると、低速運転にならざるを得ないほどの大雪。
こっちの方が雪国であった・・・。

東京が雨なら新潟は晴れという傾向があると思う。
長岡が晴天でも反対側では除雪車が列をなして走っていたりする。
県境の大雪を抜けるのに時間がかかり、予定より1時間ほど遅れて到着した。

首都高から見る都市は巨大で緻密で圧倒される。
東京の空は抜けるように青い。
これはこれで美しいと思うが、私はやはり今が冬だと思えるほど曇り空が恋しくなってくる。

今回は日帰りの旅。都会を満喫して帰路に就く。
東京と長岡、それなりに時間はかかるが車でも行き来できることありがたいと思う。
もっと近くなったら良いなと未来を考えてみたりした。

帰り道は”行き”より早く感じる傾向があると思う。
あっという間に県境を越えて新潟県へ。
トンネルを抜けると今度はこちらがドカ雪。
猛吹雪でほぼホワイトアウト。
帰りは何時になるんだろうと思いつつ、心が躍った。